



函南・ぶなの森通信

8月号

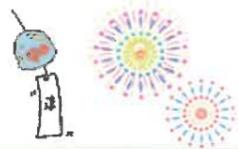


～目次～

- ・4階富士 合同運動会
- ・理事長就任挨拶



- ・スイカの寄付
- ・サービスのご案内
- ・編集後記



～4階富士 合同運動会～

6月24日、4階富士にて3ユニット合同で運動会を開催しました。メインの種目は玉入れとパン食い競争です。会場であるセミパブに移動し、それぞれチームのハチマキを巻いていくと、皆さんの顔つきが徐々に運動会に挑む顔つきになってきました。体操が終わり、ユニット対抗で玉入れを行いました。膝の上と両手には沢山の玉を抱え、準備万端です。いざ、始まると皆さんとても真剣な眼差しで玉入れに挑んでいました。次の競技のパン食い競争では、あんぱんを取っていただいてこの後のおやつとなるので、しっかり取っていただければなりません。ただ、パン食い競争は目の色が変わる様で写真で見てもわかる程でした。



全体的にとっても良い雰囲気です。運動会を開催することが出来ました。また合同で何か開催する事が出来たらと思っています。



～理事長就任挨拶～



特別養護老人ホーム「ぶなの森」は、隣接する「来光川」と、その水源の「函南原生林」にある「ぶなの樹」に由来し初代理事長の父が命名いたしました。「来光川」を上った先にある「函南原生林」には、ぶなを始めヒメシャラ、アカガシ、ケヤキなど、多くの木々が自生しています。中でも、「函南原生林」の主とされた樹齢700年を超える日本一のぶなの樹は、戦後の拡大造林政策で伐採されそうになったところを、祖父・父を含む志ある地域の方々が声を挙げ立ち上がり守られました。



そのぶなの樹は平成17年に使命を全うしましたが、ぶなは倒木した樹から多くの新たな樹々が育つため、再生・新生などの意味があるそうです。「来光川」から仏様が迎えに来てくださり、ぶなの樹のようにまた再生し甦る。私たち特別養護老人ホーム「ぶなの森」は、命名に込められた父の志を大切に引き継ぎ、ご入居者様お一人おひとりに寄り添ってまいりますので、ご支援賜りますよう宜しくお願いいたします。

理事長 杉山潔

～スイカの寄付～

今年もJAふじ伊豆 函南西瓜組合様のご厚意により、函南西瓜の寄付がありました。今回も昼食イベントの七夕弁当と一緒に冷えた西瓜を召し上がっていただきました。利用者様は口々に函南の西瓜は甘くて美味しい。いつも時期になると親戚に送っているよ。などいろいろなお話を伺うことも出来ました。梅雨の時期に冷たく、さっぱりとした西瓜は暑さで食欲の落ちた方もさっぱり召し上がることが出来ました。毎年ありがとうございます。今年も入居者様、利用者様共に美味しくいただきました。



～サービスのご案内～

(令和5年7月20日現在)

特養(入居) 担当:杉本・飯塚	定員80名入居。現在待機者14名(介護3以上で、すぐ入居希望の方)。入居のご相談施設見学など、お気軽にお問合せください。Tel:055-970-1127
ショートステイ 担当:杉本	短期滞在型、宿泊介護サービス。完全個室で10部屋のご用意がございます。2か月前よりご予約受付しております。要支援の方も利用可能です。Tel:055-970-1127
デイサービス 担当:牧田・杉森	利用定員40名。様々なニーズに対応できる職員体制と環境の中で多種多様な活動を行い、常に利用者様の自己表現を目指したサポートをする事を心掛けています。Tel:055-970-1627
ケアプラザ 担当:鈴木	ケアマネージャー4名が迅速・丁寧に対応させていただきます。"その人らしい人生"を共に考えていきましょう。Tel:055-970-2327
訪問介護センター 担当:佐藤	ヘルパーは7名体制で行っています。利用者様の気持ちに寄り添った介護を行える様に職員一同、頑張っています。Tel:055-970-1727

* 利用者様の個人写真は撮影をする時のみ、マスクを外させていただきます。職員は引き続きマスク着用で対応させていただきます。施設では細心の注意を払い対応させていただきます。

～編集後記～ ぶなの森の畑でいろいろな野菜を作っているのですが、その中で西瓜も作っているのです。食べ頃になると順番で各ユニットに配ってスイカ割りをし、楽しんでいただいています。これもまた夏の楽しみの一つです。～野秋～



発行日 令和5年8月1日
 発行者 社会福祉法人 函要会 函南・ぶなの森
 〒419-0114 静岡県田方郡函南町仁田 284-5 ☎055-970-1127

ホームページはこちらから →

